

特別
企画

斉藤医師に聞く!!



村で開業して今年で29年となる
榎東さいとう医院の院長 斉藤 明あきら医師

感染予防のために 心がけること

今回は、新型コロナウイルス感染症が国内外で増えていることから、村役場の産業医であり、村の国保運営協議会の委員でもありません。斉藤明医師に感染症対策についてお話を伺いました。

今、気をつけることは

斉藤医師 とにかく今は、密閉空間、密集場所、密接場面の3密を避けることが大事。手洗いはもちろん、うがいや水分をしつかり取ること、入浴や睡眠、バランスのとれた食事で規則正しい生活を送り、免疫を上げてほしい。特に、高齢者、糖尿病、慢性的な肺疾患、心疾患、腎臓疾患、ヘビースモーカーの方は注意してほしい。

発熱等症状が疑われたり、不安な時にどうしたら

斉藤医師 高熱が続いたり、発熱があったりする人は、かかりつけ医や新しく開設された「発熱スクリーニング外来」に電話を。少しでも不安がある人も、かかり

つけ医に電話などで相談してもらいたい。

村民へメッセージは

斉藤医師 不安もあると思うが、日常の中で一人一人ができる感染症対策をしながら、ストレスを残さないよう、健康的に、そして明るく過ごしてほしい。

外出自粛のお願いも出ていますが、室内や庭先でストレッチや体操をして体を動かすことも大切。人との一定の距離を保ちながら散歩できるのも村だからできること。

今まで経験したことのないことだが、私も、そして医療従事者も力を尽くして対応していくので、皆さんも感染拡大防止に協力をお願いしたい。(取材 南 千晴)

おわびと訂正

前号(第89号)P4の渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会の報告において記事に誤りがありました。ここに訂正しておわび申し上げます。

〔誤〕「令和2年4月に納車予定」

〔正〕「令和3年1月に納車予定」

新型コロナウイルス感染症に関するお問合せ先

群馬県新型コロナウイルス感染症コールセンター
〈連絡先〉 0570-082-820
午前9時～午後9時

発熱スクリーニング外来 ※完全予約制※
〈連絡先〉 080-2208-3876
(月～土) 午前9時から午後4時
(日・祝) 午前9時30分から11時30分



編集後記

議会だより90号の編集作業では、新型コロナウイルス感染症対策としてマスクの着用や換気等を実施しました。緊急事態宣言も全国に出されたことから、今後も感染防止のため自覚ある行動を、一人一人がとっていきたいと思います。早期の終息を祈っております。
(清水健二)

今号の 表紙 「しつかり手洗い がんばるよ!」

子どもたちも手洗いをしながら園で元気に過ごしていました。「手洗い」は感染症対策の基本です。一日も早く日常に戻ってくることを願いながら、子どもたちとともに、一人一人ができることをがんばりましょう。

発行責任者

議長 南 千晴
議会広報常任委員会
委員長 小野 関治義
副委員長 蜂巣 實
委員 清水 健一
委員 川田 敏彦
委員 善養寺 孝

榎東村議会 ホームページについて

議会の会期日程や結果について、決定次第議会のホームページに掲載しています。また、議会のしくみや議会用語などについても説明していますので、ぜひご覧ください。

榎東村議会

クリック



しんとうむら議会だより

2020.4.24 No.90

発行/榎東村議会 編集/議会広報常任委員会 〒370-3593 群馬県北群馬郡榎東村新井790-1 TEL.0279-54-2211

印刷/荒瀬印刷株式会社